

北日本新聞八月十三日スポーツ面

高校野球の記事を読んで

滑川高等学校 二年 杉澤 胡桃

私がこの記事を選んで理由は、野球が好き  
というのと、私はソフトボールをしておろ、  
記事を読んで共感できることかたくさんあつ  
たからです。

石川県の遊学館は、甲子園出場校の中で打  
率が一番低かつたけれど、そのように打  
線が繁かつました。キーワードは「第一スト

ライクレで、十四安打のうち十本が最初の振  
りで痛打したものでした。山本監督は毎試合

後、第一ストライクに手を出した割合を算出  
します。目標は「八割以上」といいます。

初球から打つていくことが大量点に繋がる。  
追い込ませられてからヒットを打つのと比較して

も確率が高いというデータを、打線が表現  
しました。

私は今までソフトボールをしてきて、いろ  
いろな経験をしてきました。その中で、第一

ストライクから打ちにいくことは、とても大  
 切なことで、というところから分りました。第一  
 ストライクを見逃して、カウンタをかせかれ  
 追い込まれてしまうと、ヒットを打つことが  
 できる確率が低くなるので、第一ストライクを  
 第一ストライクから思い切り振って、いくこ  
 とから勝ちに繋がるのだなと思いはしました。  
 必ず、第一ストライクを狙いにいくのは、そ  
 う簡単なことではありません。勇気もいるし、  
 緊張しちがてしまふところも、ストライクでは  
 ないが、  
 一ルを振ってしまふ可能性が、あります。それ  
 を乗り越えることができれば、第一ストライ  
 クから思い切り振って、いけます。  
 また、第一ストライクから振っていき、大量  
 点に繋げることも、できれば、ヒットを助  
 けることにもなります。相手に先制点を取ら  
 なくても積極的は攻撃をすれば、いつか必  
 ず、  
 ンスは来るし、ビッグイングを作ることも  
 できます。もうあると、ヒットや、  
 一の調子も  
 びんびん上から、ていき、  
 準備のリズムもい

いペースに持っ  
ていけると思  
います。  
スポーツにお  
いて、積極的  
なことはとも  
重要なこと思  
います。消極的  
には、とんど  
ん暗い雰囲気  
流れは、ち  
に來ないし、  
どんどん暗い  
雰囲気は、積  
極的な流れを  
思いうし、そ  
の流れを、ち  
に持っ  
てくることも  
あります。

私は今、ソフト  
ボールをして  
いてこの記事  
を読ん  
でほ  
るほ  
びと思  
うことか  
たく  
せん  
あり

ました。私自身、  
消極的な流れ  
を  
してしま  
った。そして  
まだ改善しな  
ければいけな  
いことか  
たく  
せん  
あり  
ます。積極的  
な流れを救  
うこ  
とに  
なるので、第  
一ストラ  
イクラ振  
てい  
き  
チャ  
ンスに一本  
出せる選手  
にほり  
たい  
び  
あ  
る  
そ  
して、みんな  
びっ  
勝利を掴  
みたい  
び  
あ  
る